

50年の激動の保育の現場 素晴らしい本との出会い 子どもたちと一緒に 歩んできた半生

社会福祉法人弘法会 理事長
大東わかば保育園 園長

山本良一さん

関西学院大社会学部社会福祉社会学コース卒。
大阪市中央児童相談所で児童福祉司として活躍。1976年、「社会福祉法人弘法会」理事長、
「大東わかば保育園」園長。大東市児童福祉審
議会委員、花園大学非常勤講師などを歴任。



「明日への希望を感じてもらいたい」という理念をもって

保育園を始めて10年目のころに池波正太郎さんの随筆を読んできて、「生まれてから6年目ぐらいの間に、人間はどのような育ちをしたかによって、どのような人になるかが決まる」という文章に出会いました。

背中を押してもらった気持ちになりました。保育園では、子どもたちは1日の約半分の時間を生活します。目覚めている時間の大半をそこで過ごす子どもたちにとって、家庭に代わる生活の場です。

児童福祉施設として、地域社会から期待される社会的機能を着実に果たし、日々子どもたちと真正面に向かいあって一人ひとりの子

どもをよく見つけ、成長と発達をもたらすためにできるだけの努力をする、そして保護者の方に、子どもを育てるよろこびと楽しさを知ってもらうとともに、ともすれば大人の都合が錯綜する現実を超えて、ほっとした気持ちになつてほしい。同時に、「明日への希望を感じてもらいたい」という理念をもって保育園を始めました。



そして、保育園の経営運営ともに「応軌道にのった状態になり、大阪府保育部会北大阪ブロック会（枚方・交野・寝屋川・四条畷・守口・門真・大東各市民間保育園）の役員（副会長）として活動を通して各市保育園の理事長・園長先生と交流がありました。また、前職（大阪府中央児童相談所児童福祉司）時代に知り合った（大阪市中央児童相談所には時保護所が併設されていた）保育士の数人の人が転勤して公立保育所の施設長や保育士になっていた人との交流がありました。

理念上・運営上において孤独感を感じてきました。そのために池波正太郎さんの言葉に背中を押された気持ちになったのでした。

『大東わかば保育園』園長には、昭和51年5月に開園と同時に就任し、2026年（令和8年）50周年をむかえました。約20年前から現副園長・山下綾子に人事、職員研修など多くの権限を委譲してきました。そして本年3月31日をもって園長職を山下綾子に継承します（理事長は本年6月をもって山下綾子に継承します）。50年間職員の中では最も早く（保育園に）出勤してきました。

『大東わかば保育園』は、保育内容・給食内容ともに質の高いものを実現してきました。うんどう会・作品展・生活発表会をはじめ多くの行事を行い、充実した内容のものを実現してきました。職員（保育士・栄養士・調理師）・看護師・事務職員他）の意欲と努力がありました。

『大東わかば保育園』は、住宅街の中にあります。開園時から現在に至るまで近隣の人の人間関係は良好な状態が継続しています。園の保育に対する理解があります。



わかば式 合同あそび

運動能力 考える力 想像力
 協調性 発言する楽しさ 思いやる心

●毎年テーマを決め、ストーリーを考えて全園児が遊びます。

各クラスの役割決定
 どんなお話にするか、5才児中心に決定

クラスで子どもたちの成長を考えながらくり返し遊び、発展させていきます。全体でも合同あそびが行われます。

園庭での合同あそび
 ストーリーをまわす数々なども盛り込んでいます。

うんどうかい!!
 合同あそび
 ★1部 ★2部で
 見ていただきます



多くの工夫と努力のもとに、子どもたちにできるだけ保育を

社会の中に児童福祉施設として保育園はあります。個人情報保護規定・働き方改革、そしてコロナ禍などからの影響がありました。とくに働き方改革・コロナ禍は、現在も大きな影響があります。幼児教育界・保育界の現状を見渡したとき、例えば作品展などはしない、しても子どもたちの作品の絵だけをろう下に展示するなど。また、うんどう会には0才・1才児・2才児は参加しない。全クラスによる生活発表会などはしないミニ音楽会的なものにする。

令和2年（2020年）1月頃から新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、我が国においても全国的に緊急事態宣言が発せられて、全業種にわたって行事の自粛、外出自粛が求められました。「保育」にも大きな影響があり、コロナ禍といえる状況が約3年間続き、令和5年5月にインフルエンザなどと同じ5類への移行措置が国においてとられました。約4年ぶりに全国的なスポーツ大会や地域の祭り、イベントが復活してきましたが、あらゆる社会生活、そして「保育」に影響が残りました。

保育内容も多くの工夫と努力のもとに、子どもたちにできるだけ保育をしようという気持ちを持って毎日の保育に取り組む状況が続いています。



